



# 終わり方、考えもせず、開戦す

八十年前の十二月八日、日本陸軍はマレーシアに上陸、次いで海軍がハワイ空襲。その「開戦」迄の話はテレビに良く出る。しかし、どういう風に「勝つ」のか「どこまで攻めたら講和」か、終わり方を誰も考えていない。それで開戦したのだ。

## 日露戦争は？

ロシアのバルチック艦隊は敗れたが、露陸軍は旅順要塞に大量の砲弾、糧食を保持。余力は十分。日本は戦費も砲弾も尽きていた。

## 尖閣列島では

中国の領有権主張を逐一証拠を示して反論し、国際的にも、中国にも認めさせれば軍事行動は出来ない。

一方、台頭するドイツ帝国に備える為、モスクワは、極東など、どうでも良かった。仲介する米国の顔を立てて、講和しただけ。

## ハワイ空襲は？

ワシントンから見る

宮古島に自衛隊を置いて、軍事攻撃には住民が被害を受けるだけ。あなたはどう思われますか？

## 仏果山ーやまびこ大橋から

神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬

二〇二一年十二月



相模川の支流に中津川がある。その中津川渓谷は紅葉の名所。若者がよくハイキングに行ったものだ。その川を堰き止め二〇〇一年宮ヶ瀬ダムが作られた。神奈川県の水がめ、宮ヶ瀬湖が作られた。湖水には長さ二四五mのやまびこ大橋がかかっている。

その橋から上流を眺めると、仏果山が見える。道路脇に「仏果山登山口」があり、急峻な斜面を登る階段がある。約四五〇m登ると山頂に至る。その辺りが愛川町との境。山の名は、室町時代の初め、清川村の正住寺を開いた仏果禅師がこの山で座禅修業をしたからと云う。

仏果禅師の座禅石は、かつて仏果山の南東麓にあったが、採石場となったため、土山峠近くに移されたそうだ。

来週(二六日)は休刊します

